



記念すべき2022年を充実した年に

新年明けましておめでとうございます。昨年中は本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、心より感謝いたします。

さて、今年が本校が開校して40年目を迎えます。(1982.4.1開校)また、今年が「寅」年ですが、寅年は芽の出たものが成長していく年とも言われます。本校でも記念すべき2022年が充実した1年となるよう、目の前のごことを着実に継続して進めることが成長につながると信じて、教職員一同、日々の教育活動に取り組んでいけたらと考えております。本年もどうぞよろしくお願い致します。



元日 江ノ島弁天橋から

『自分自身を知ること』～箱根駅伝から～

第98回東京箱根間往復大学駅伝は3日、「パワフル大作戦」を掲げて挑んだ青山学院大学が大会新記録で2年ぶり6度目の総合優勝を果たしました。『人間万事塞翁が馬』正にこの素晴らしい結果は昨年の総合4位という苦い経験を選手一人ひとりが受け止め、自覚を持って1年間練習励んだ結果と言えます。

青山学院大学の原監督は今季たびたび「『青山メソッド』にもとづいて選手を指導してきた」と語っています。そして、その成長メソッドの中で最も大切にしているのは『自律』だそうです。

(本校のスローガンで言えば『ひとりになれる』力ですね。)
「今の自分に足りないものは何なのか、目標とするものは何なのか。それを学生自らが考えて実行することができる、だからこそ青学はここまで強いチームになれたのだ」と言っています。駅伝は一見ひたすら懸命に走っているだけのように見えますが、実はその中でも作戦や駆け引きがあるとされています。「今、飛び出した方がいいか。」「今は我慢して前の選手に付いて行った方がいいか。」自分の状態や能力を踏まえて、その都度自ら判断していく力が試されるという訳です。言い換えれば“自分自身を知る力”が求められるということです。そして、それは自分が経験したことを前向きに振り返ることで培われます。しかし、人は楽しかったことやうれしかったことには目を向けますが、悔しかったことや悲しかったことから目を背けたくなるのが常です。今回4区を走った青学の飯田主将は、実は11月の全日本大学駅伝でトップの駒澤大学に追いつきながら、最後には離され、優勝を逃すという苦い経験をしています。しかし、彼はその苦い経験としっかり向き合い、自分を見つめ、箱根駅伝では見事に攻めの走りを見せ、往路優勝に貢献しました。

私はこの冬休みに、昨年の春、日本の男子ゴルファーとして初めてマスターズで優勝した松山英樹さんの『彼方への挑戦』という本を読みました。その中で次のような文章がありました。

ゴルフがうまくなる方法は何ですか。そう聞かれて、答えを一つ挙げるならば、「自分自身を知ること」僕はそう言うだろう。あらゆるシチュエーションで、自分がどれだけのことを、どれだけの確率でできるか。それを1打ごとに判断して、実際にボールを打つことでスコアをできるだけ少なく積み上げていくのがゴルフだ。

「自分自身を知ること」は駅伝やゴルフに限らず、学習面においても重要です。特に3年生がこれから挑む入試も同じではないでしょうか。自分はどの教科のどんな部分が理解できていないのかを明確にして、その対策を積み重ねる。そんな勉強ができれば、きっと自信をもって入試に臨めるのではないのでしょうか。3年生には、あとひと月余り自分自身と向き合い、悔いの残らない取り組みを期待しています。

古都鎌倉を訪れて ～2年校外学習『鎌倉遠足』～

2年生では昨年の10月から総合的な学習の時間を活用して準備してきた『鎌倉遠足』が12月7日に行われました。一人一台の端末を使って事前学習をしてからコース決めをしたり、予算を立てたりと班ごとに活動を進めてきました。見学ルートは大船駅からバスを使う班や長谷駅・北鎌倉駅・鎌倉駅からスタートする班など様々でしたが、文化財や史跡を巡り、古都鎌倉の歴史に親しむように工夫されていました。私も2年生の活動をカメラに収めたいと思い、鎌倉を訪れましたが、概ねどの班もまとまって仲良くコースを回っていました。この経験が来年度の修学旅行に活かすことを期待しています。振り返りのレポートからその一部を次のとおり紹介いたします。



- 明月院は紅葉と竹林の道がとても綺麗でした。丸窓から見た紅葉などの景色とそれ以外の景色の色彩が異なっていて、違う世界が広がっているように感じました。
- 私は鎌倉で神社やお寺を見たときに、立て札に歴史などが書いてある所に下に英語や中国語などで書いてあるのを見て、外国の参拝客が増えているんだと感じました。
- 一番感動的だったのは報国寺にある竹でした。庭には竹が真っ直ぐ伸びていて。上を見ると、竹の隙間から差している太陽光がとても綺麗でした。まるで不思議な竹林に迷い込んでしまったような不思議な気持ちになりました

氷点下の世界を体感～1年ハヶ岳野外体験教室～

1年生では三連休後の1月11日から2泊3日でハヶ岳野外体験教室を実施します。ハヶ岳は藤沢市にはない雄大な自然環境で四季折々に素敵な姿を見せてくれる場所です。中でも特に素晴らしいのが-10℃以下にもなる寒さが作り出す冬の夜空です。3日間の主な活動はスキー体験ですが、ハヶ岳のあの満天の星空を見たら、きっと1年生も感動間違いなしと思っています。そんな大自然の中で自分たちが決めたルールを守り、さまざまな体験活動を通して、クラスや学年の絆を深めてもらえたらと思っています。

「音楽って、やっぱりいいですね」～二つの「クリスマスコンサート」～

12月23日に8組で、25日には吹奏楽部のクリスマスコンサートが行われました。

8組では当日に向けて何時間もかけて練習してきました。プログラムは「カイト」「風になりたい」「エーデルワイス」でした。今年は交流級からも多く生徒が応援に駆けつけ、彼らの演奏を温かく見守っていました。8組の生徒も緊張していましたが、練習の成果を十分に発揮できました。



一方、吹奏楽部の方は、コロナの影響のために今年度も楽器ごとのアンサンブルコンサートが中心でした。金管楽器・木管楽器・弦楽器・打楽器等、それぞれの楽器の特徴が良く表れた息の合った演奏でした。曲目は「情熱大陸」「ルパン三世のテーマ78」「雪だるまつくろう」「千本桜」「糸」「恋人たちのクリスマス」「キセキ」となじみの深い曲ばかりで心が癒やされる楽しい時間でした。どちらのコンサートも“継続こそ力なり”を感じさせる素敵なコンサートでした。

☆お知らせ☆

昨年4月より毎週水曜日に勤務されていた川島泰明カウンセラーが都合により、12月で退職されました。代替として1月については、毎週月曜日（17, 24, 31）に三上容子カウンセラーが市学校教育相談センターから派遣されますので、ご承知おきください。